

CRM協議会 2006年度 総会

(報告資料)

2006年6月15日(木)

主婦会館プラザエフ B1 クラルテ

CRM協議会 事務局

〒160-0022

東京都新宿区新宿1-1-14 YAMADAビル 10F

グローバル情報社会研究所(株) 内

TEL: 03-3356-7787 FAX: 03-5361-3123

E-mail: crma-j@re-gis.com

URL: <http://www.crma-j.org>

CRM協議会 2006年度 総会・講演・懇親パーティー



【第1部; 2006年度 総会/講演会】 2006年6月15日(木) 14:30 - 16:55

主婦会館プラザエフ B1 クラルテ

14:30 開会 CRM協議会 事務局長 阿部 利直

14:35 - 14:45 ご挨拶 CRM協議会 理事長 藤枝 純教

14:45 - 15:15 CRM協議会 2006年度 総会 - 総会討議および承認事項

- 2005年度活動報告と 2006年度活動計画
 - 2005年度収支報告と 2006年度収支計画
 - 2006年度活動計画のご承認
- 各部会長
経理部長
メンバー会員

15:15 - 15:20 休憩

15:20 - 16:00 講演 ルディー和子 様 (ダイレクトマーケティング協会 常務理事)

16:00 - 16:50 講演 CRM協議会 理事長 藤枝 純教

16:55 閉会 CRM協議会 事務局長 阿部 利直

【第2部; 懇親パーティー】 2006年6月15日(木) 17:00 - 19:00

主婦会館プラザエフ 8F スイセン

17:00 第2部 ご挨拶; CRM協議会 専務理事 小林 義和

乾杯; CRM協議会 専務理事 門倉 純一

18:30 中締め; CRM協議会 常務理事 山本 久

19:00 第2部 終了

2006年度CRM協議会の組織体制と役員



【一般会員 20社】

〈企業名五十音順/敬称略〉

(株)アサツーディ・ケイ	青木 健
旭テクネイオン(株)	井出 好則
アビームコンサルティング(株)	秋山 紀郎
イースト(株)	長谷部 裕治
インデックスデジタル(株)	谷井 等
SAPジャパン(株)	三村 真宗
(株)カレン	山内 善行
空港情報通信(株)	岡澤 秀樹
グローバルエリアネットワーク(株)	奥山 泰久
デジタルハリウッド(株)ソリューションズ	大場 義紀
(株)東芝ソリューション	吉岡 弘生
トヨタ自動車(株)	有村 一郎
日産自動車(株)	ビル・シン
(株)パーソナライズシーオー・ジェイピー	門田 賢司
富士通(株)	中山 恵子
ベリングポイント(株)	中本 雅也
三谷産業(株)	山崎 泰司
(株)ミリオネット	大井 啓伊
(株)ミロク情報サービス	是枝 周樹
楽天K C(株)	関 榮一

【個人会員】19名

【九州支部】 16社

【関西本部】 9社

【北海道支部】 18社

※各支部・本部の詳細会員は次ページ

会 長

(株)NTTドコモ 元 会長

大星 公二

〈敬称略〉

【役員会社7社】

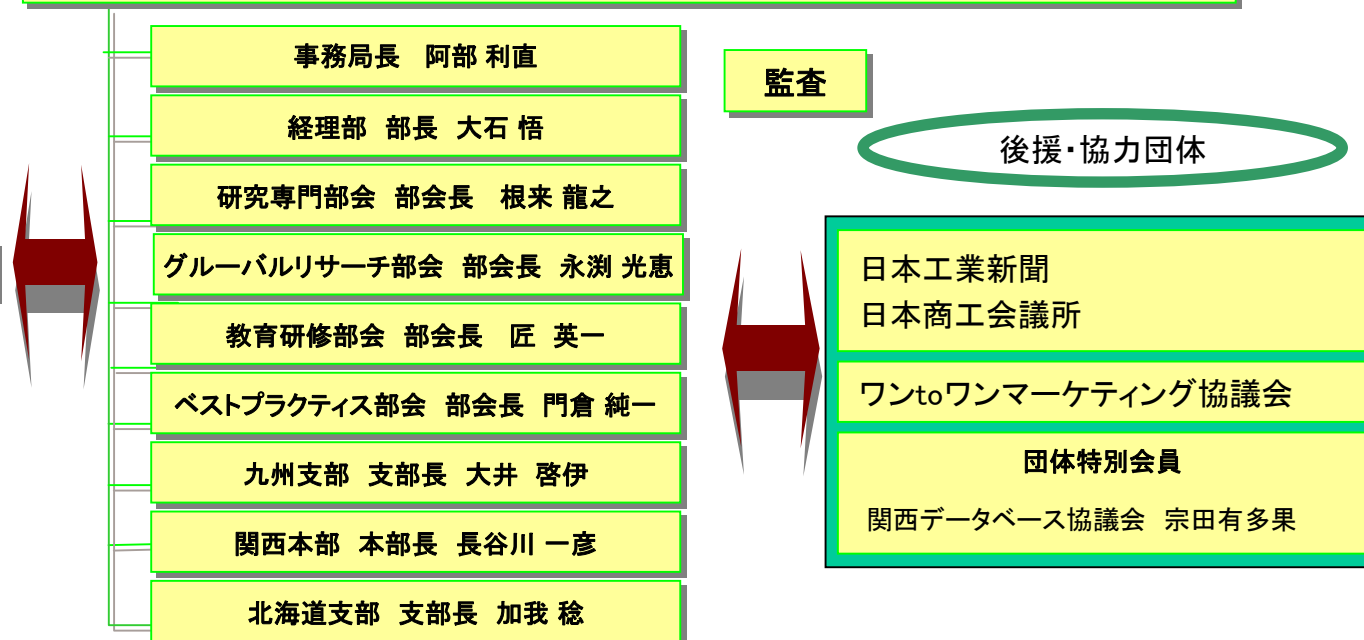
理事長	理事会員 C
副理事長	特別会員
専務理事	理事会員 A
専務理事	理事会員 C
常務理事	理事会員 A
理事	理事会員 C
理事	理事会員 A
理事	理事会員 C
理事	特別会員
事務局長	理事会員 C

＜＜理事会＞＞

グローバル情報社会研究所(株)	藤枝 純教
早稲田大学商学研究科 教授	根来 龍之
日本IBM(株)	門倉 純一
ソレキア(株)	小林 義和
日本ヒューレット・パカード(株)	山本 久
日本オラクルインフォメーションシステムズ(株)	村上 智(確認中)
マイクロソフト(株)	御代 茂樹
(株)ロココ	長谷川 一彦
デジタルハリウッド大学 教授	匠 英一
グローバル情報社会研究所(株)	阿部 利直

常務理事会《理事長、専務理事、常務理事、経理部長、事務局長》

理事、各部会長、関西本部長(関西本部事務局長)、各支部長は、オブザーバーとして出席可能



協議会総会

2006年度CRM協議会 関西本部会員 9社



【順不同／敬称略】

(株)パーソナライズシーオージェイピー

光宗 英子

(株)IT総合研究所

佐久間 剛志

シルバーエッグ・テクノロジー(株)

西村 淳子

(株)エスエスケイ

佐々木 恭

(株)チェンジ

神保 吉寿

(株)サイバーリンクス

村上 恒夫

(株)ミリオンセンス・コミュニケーション

黒岩 卓真

(有)エミール電子

坂田 武久

(株)ロココ

長谷川 一彦

<関西本部 事務局長 吉原 美智代 (株)ロココ>

2006年度CRM協議会 九州支部会員 16社



【順不同／敬称略】

(株)ミリオネット	大井 啓伊	秀巧社印刷(株)	間 直樹
(株)ジェイ・マーチ	辻 利則	トッパン・フォームズ(株)	田中 敏彦
(株)船井総合研究所	藤崎 泰造	NTTコミュニケーションズ(株)	有須田 秀治
(有)Y.Kシステム	山本 浩介	(有)地域活性事業センター	武田 龍吉
(株)永田会計	永田 吉朗	(有)オフィス エフ・エス	秋好 晴敏
(有)RCC	鎌田 真司	ビジネスサポート(有)	原口 光博
(株)富士通ビジネスシステム九州支社		(株)プロデュースメディア	小森 健
	肘岡 俊臣	(株)ケーエルシー	山本 敏明
		(有)パステス	梅崎 泰幸

2006年度CRM協議会 北海道支部会員 18社



【順不同／敬称略】

(株)ポイントプラス	加我 稔	(株)トライ・ビー・サッポロ	吉村 匠
(株)デジック	中村 真規	(株)スリフト	山内 紀久雄
総合商研(株)	加藤 優	大日本印刷(株)北海道支部	梶野 行雄
電通サービス(株)	田村 匠	リンケージサービス(株)	八木 一郎
(株)コンピューター・ビジネス	岸本 哲夫	(株)ソフトエイジサッポロ事業所	江良 忠晴
フュージョン(株)	花井 秀勝	アルファシステム(株)	石塚 茂樹
(株)イングシステム	有働 優	太田綜合法律事務所	太田 勝久
(株)シーズ・ラボ	山田 二郎	道東ライフ(株)	池田 高明
(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ北海道	山岸 運夫	いるかママ(株)	菊池 春海

会員数 および 2006年度拡大方針



CRM協議会 会員数

理事会員	7 社	関西本部 D会員	9 社
一般会員	20 社	九州支部 D会員	16 社
個人会員	19 名	北海道支部 D会員	18 社
特別会員	2 名		

2006年度の会員数の拡大方針

各業界のリーダーとしてのエンドユーザー会員の拡大

先進的なCRMユーザー企業の会員の拡大

グローバルなCRM展開をされているユーザー会員の拡大

中部支部の設立準備

関西本部の会員拡大

北海道、九州支部の会員拡大

理事会員、一般会員からの紹介をお願いします。

2006年度 活動基本方針



1. オープンでボランティアマインドなプロシューマとしての会員活動

ユーザ会員と共に:

ベンダー情報、製品動向、ユーザ事例、海外事例、等の
ベストプラクティスの追求と研修

ベンダー会員と共に:

新しいユーザに接し、CRMの需要と拡大、CRM文化の
構築、ソリューション情報をユーザー会員に提供

2. CRMの重要性についての社会的な評価と普及に貢献

- ① ベストプラクティスプロジェクトの更なる推進。
- ② 認定資格制度の構築準備。
- ③ CRMイノベーション・マニュアル・プロジェクトの発足。

3. 全国における本部・支部のメンバー拡大と活動の強化

4. 海外の関連団体とのコラボレーションの強化

5. 2007年度に向けた協議会活動のNPO化を目指したガバナンスの改善と準備

2006年度 常務理事会 体制 (2-1)



理事長	藤枝 純教	グローバル情報社会研究所(株) 代表取締役社長
副理事長	根来 龍之	早稲田大学商学部 教授
専務理事 (兼) ベストプラクティス部会長	門倉 純一	日本アイ・ビー・エム(株) 副主管
専務理事	小林 義和	ソレキア(株) 代表取締役社長
常務理事	山本 久	日本ヒューレットパッカード(株) 統括本部長
経理部長	大石 悟	ソレキア(株) 主任
事務局長	阿部 利直 (推薦)	グローバル情報社会研究所(株) マーケティングディレクター

(敬称略)

2006年度 常務理事会 体制 (2-2)



<<理事、各部会長、関西本部長（関西本部事務局長）、各支部長は、オブザーバーとしてご出席可能>>

理事	村上 智	日本オラクルインフォメーションシステムズ(株) 専務執行役員 統括本部長
理事	御代 茂樹	マイクロソフト(株) 本部長
理事 (兼) 関西本部 本部長	長谷川 一彦	(株)ロココ 代表取締役社長
理事 (兼) 教育研修部会長	匠 英一	(特別会員) デジタルハリウッド大学 教授
北海道支部 支部長	加我 稔	(株)ポイントプラス 代表取締役社長
九州支部 支部長	大井 啓伊	(株)ミリオネット 代表取締役
グローバルリサーチ部会長	永渕 光恵(推薦)	日本アイ・ビー・エム(株) 部長
関西本部 事務局長	吉原 美智代	(株)ロココ 取締役

(敬称略)

2005年度 各種会議の実施状況



2005年 5月18日 (木)	12:00—14:00	理事会
2005年 5月18日 (木)	14:00—19:00	2005年度総会/講演会/コミュニケーションパーティー
2005年 6月23日 (木)	15:00—17:00	理事会
2005年 7月12日 (火)	10:00—20:00	“GIS FORUM TOKYO 48 / CRM協議会Joint Forum” 〈CRM協議会共催 エグゼクティブ フォーラム〉
2005年 7月21日 (木)	15:00—17:00	企画運営委員会
2005年 9月22日 (木)	15:00—17:00	拡大企画運営委員会
2005年11月24日 (木)	13:00—19:30	2005 CRMベストプラクティス賞 授賞式 & 発表会
2006年 1月19日 (木)	16:00—18:30	企画運営委員会
2006年 3月17日 (木)	16:00—18:30	拡大企画運営委員会

2006年度 各種会議の開催日程（一部予定を含みます）



2006年 4月20日（木）	10:00—20:00	“GIS FORUM TOKYO 51 / CRM協議会Joint Forum” ＜CRM協議会共催 エグゼクティブ フォーラム＞
2006年 5月18日（木）	15:00—17:00	常務理事会
2006年 6月15日（木）	12:00—14:00	常務理事会
2006年 6月15日（木）	14:00—19:00	2006年度総会/講演会/コミュニケーションパーティー
2006年 8月 4日（金）	15:00—17:00	常務理事会
2006年10月17日（火）	15:00—17:00	常務理事会
2006年11月21日（火）	13:00—19:00	2006 CRMベストプラクティス賞 授賞式 & 発表会
2007年 1月16日（火）	15:00—17:00	常務理事会
2007年 3月15日（木）	15:00—17:00	常務理事会



会計報告・予算計画

経理部 部長
大石 悟【ソレキア株式会社】

2005年度 収支報告書 (2005年4月1日～2006年3月31日)



2005年度期首繰越	現金		50,871		
	普通預金	教育口座	500,000		
		事務局口座	5,290,669		
		繰越合計	5,841,540		
				予算7,750,000	
2005年度収支	会費収入		6,650,000	達成率88.7%	
	セミナー収入		478,805		
	書籍代		150,150		
	受取利息		59		
		収入合計	7,279,014		
	支部運営費		865,000		
	セミナー費用		2,305,988		
	業務委託費		1,224,574		
	荷造発送費		67,576		
	旅費交通費		431,544		
	消耗品費		315,608		
	会議費		506,710		
	通信費		37,790		
	新聞・図書費		113,470		
	支払手数料		27,720		
		支出合計	5,895,980		
	当期収支残余金		1,383,034		
2006年繰越額	(内訳)			残高確認	
	現金		96,577 ⇒	96,577	
	普通預金	教育口座	500,000 ⇒	500,000	
		事務局口座	6,627,997 ⇒	6,627,997	
		合計	7,224,574	7,224,574	繰越金額

-----監査報告-----

2005年度の収支に関し
問題ありません。

監査

(旭テクネイオン株式会社)

井出 好則 印略

平成18年5月12日

2006年度 予算計画案 (2006年4月1日～2007年3月31日)



＜期首繰越金額＞ ¥ 7,224,574

＜収入の部＞総収入予算額 ¥ 9700,000

(内訳)

会費収入 ¥ 8,600,000

セミナー関連収入 ¥ 800,000

書籍販売収入 ¥ 300,000

＜支出の部＞総支出予算額 ¥ 8,940,000

●事務局の運用管理予算の総計: ¥ 1,440,000

(内訳)

事務局管理・人件費 ¥ 500,000

通信・事務雑費 (¥20,000/月 × 12ヶ月) ¥ 240,000

Webホームページ作成の維持、運営費 ¥ 700,000

●活動費予算の総計: ¥ 7,500,000

(内訳)

セミナー関連 (GIS主催のCRMフォーラム含む) ¥ 1,500,000

教育研修部会 ¥ 400,000

ベストプラクティス部会 ¥ 200,000

グローバルリサーチ部会*2006 年度新設 ¥ 1,200,000

事務局 ¥ 2,000,000

ベストプラクティス賞関連 ¥ 2,200,000

＜予備費＞ 期末繰越予定金額 約 ¥ 8,000,000

2006年度 会員種別と年会費（改定案を含む）



本部会員

理事会員 A	（理事、年商300億円以上のベンダー）	600,000円／年
理事会員 B	（理事、年商300億円以上のユーザ）	300,000円／年
理事会員 C	（理事、年商300億円未満のベンダー）	300,000円／年
理事会員 D	（理事、年商300億円未満のユーザ、発起人）	200,000円／年
一般会員 A	（年商300億円以上のベンダー）	400,000円／年（改定案）
一般会員 B	（年商300億円以上のユーザ）	200,000円／年（改定案）
一般会員 C	（年商300億円未満のベンダー）	200,000円／年
一般会員 D	（年商300億円未満のユーザ）	100,000円／年
特別会員	（公的団体・機関、学校、財団、専門有識者）	50,000円／年
個人会員	（法人会員の可能性が無い個人）	30,000円／年

支部会員

北海道支部・関西本部・九州支部（ベンダー）	100,000円／年（改定案）
北海道支部・関西本部・九州支部（ユーザ）	50,000円／年（改定案）

（注：年会費の改定時期は2007年4月以降の各会員の年会費支払い分からとする。）



ベストプラクティス部会の活動報告

ベストプラクティス部会 部会長
門倉 純一 【日本アイ・ビー・エム株式会社】

2005年度「ベストプラクティス委員会」の活動結果



★
受
賞
16
件
★

株式会社アイスタイル	eコミュニティ・モデル	
株式会社阿寒グランドホテル	カスタマーセントリック・モデル	(商工会議所賞)
株式会社アートネイチャー	ワンツーワン・モデル	
NECフィールディング株式会社	カスタマーサポート・モデル	
コープ東北サンネット事業連合	トレーサビリティ・モデル	
住友信託銀行株式会社	アウトバウンド・モデル	
第一生命保険相互会社	CSR(コーポレートソーシャルレスポンスビリティ)・モデル	
株式会社ニード	ビジネスモデル革新・モデル	
日本アムウェイ株式会社	グローバル・モデル	
バリューコマース株式会社	アフィリエイト・モデル	
ブックサービス株式会社	デマンドチェーン・モデル	
松下電器産業株式会社	ナショナルVOC(ボイスオブカスタマー)・モデル	(フジサンケイビジネスアイ賞)
松下電器産業株式会社	パナソニックVOC・モデル	(フジサンケイビジネスアイ賞)
三重県病院事業庁	ホスピタルメトリックス・モデル	(商工会議所賞)
横浜市役所	シチズンリレーション・モデル	(フジサンケイビジネスアイ賞)
株式会社リコー	価値創造・モデル	

ベストプラクティス企業の特徴と今後の活動課題



2004年と2005年との相違

- ・ コールセンターやSFAといった単体のCRMソリューションは目立たなくなり、それぞれのビジネス・プロセスに溶け込む形の事例が増えてきた。
- ・ 顧客の声（VoC）を企業のビジネス・プロセスとして取り込む企業が増えてきたことと、特にベンチャー企業などでこの「VoC」そのものがビジネスモデルとなりうる企業が登場してきたこと。

課題1. 募集について: ベンダー会員などの組織的な推薦などが少なかった。

課題2. インタビュアー、調査、編集作業をボランティア専門員に頼って行ったので、
ワークロードの分散に改善の余地あり。

課題3. 白書作成: 受賞企業様とのデータのやり取り部分と担当員との情報共有に
改善の余地あり。

2006年度「ベストプラクティス部会」活動計画・予定



全体の予定

実施時期	実施項目	作成資料	応募・絞り込み数
4月～7月末	参加団体・企業の募集	応募案内	50団体募集＋20個人
5月～8月末	1次審査	1次審査実施ガイド	候補の絞り込み
5月～8月末	最終審査向けインタビュー	インタビュー実施ガイド	ベストプラクティス賞15社と個人賞若干名を決定
10月上旬	最終審査	最終審査実施ガイド	
11月上旬	受賞企業発表	プレスリリース	
11月下旬	授賞式	発表資料レジュメ	受賞発表

募集計画

募集ルート	概要	募集数	募集責任理事
ベンダー会員	ベンダー会員の顧客からCRMに取り組んでいる団体・企業を紹介いただく	30以上	
商工会議所	日本商工会議所経由で地方にてCRMに取り組んでいる企業・団体を紹介いただく	若干数	
フジサンケイ	フジサンケイビジネスアイ経由でCRMに取り組んでいる企業・団体を紹介いただく	若干数	
有識者等	CRM関連の有識者やマスコミ等の紹介や広報を利用	10以上	

2006年度「ベストプラクティス部会」選考委員



■2006年度ベストプラクティス選考委員

(順不同・敬称略)

委員長	CRM協議会 理事長	グローバル情報社会研究所(株)	藤枝 純教
副委員長	CRM協議会 副理事長	早稲田大学 商学研究科 教授	根来 龍之
委員	CRM協議会 専務理事	日本アイ・ビー・エム(株)	門倉 純一
委員	CRM協議会 専務理事	ソレキア(株)	小林 義和
委員	CRM協議会 常務理事	日本ヒューレット・パッカード(株)	山本 久
委員	CRM協議会 理事	デジタルハリウッド大学 教授	匠 英一
委員	CRM協議会 正会員	ベリングポイント(株)	中本 雅也
委員	CRM協議会 正会員	アビームコンサルティング(株)	秋山 紀郎
委員	CRM協議会 後援	日本商工会議所 情報化推進部長	小松 靖直
委員	CRM協議会 後援	フジサンケイビジネスアイ 顧問	岡田 英雄
委員		(株)北海道新聞社 顧問	三上 正光
委員		(株)テレビ東京 取締役	原田 利一
委員	IBMビジネスコンサルティングサービス(株)クライアントパートナー		牧田 幸裕
委員	CRM協議会 事務局長	グローバル情報社会研究所(株)	阿部 利直

※取材企業の取材報告書、授賞式で使用了た受賞者の発表資料を元に、「2006CRMベストプラクティス白書」の事例集原稿を作成する。



教育研修部会の活動報告

教育研修部会 部会長
匠 英一【デジタルハリウッド大学】

2005年度の「教育研修委員会」の成果と課題



CRM専門講座：計3回実施 特別合宿研修(第4回)実施

毎回、30名前後が参加した。

セミナー参加費：会員 無料。

一般 2000円～1万円程度。

特別研修合宿：会員 1万1千円、

一般 2万8千円

●第16回CRM専門セミナー

2005年4月28日

●第17回CRM専門セミナー

2005年5月16日

●第18回CRM専門セミナー

2005年8月 5日

●「特別合宿研修(第4回)」

2005年9月 9日～10日の2日間

2006年度「教育研修部会」の認定講師資格の計画案



- ◆CRM協会の「認定講師の資格制度」は海外の認定講座と調整して、統一基準に基づくものに今後していくため、準備段階ではグローバルリサーチ部会と連携して検討する。
なお、これまでの議論では下記のような内容で合意していた。

①ポイント式での評価基準

講師向けの講座で3時間の受講時間を1ポイントとして、当会の合宿と専門講座の総計で10ポイントの基準まで達した者を資格審査対象とする。
ただし、最低1年以上のCRM関連業務の経験があることとする。
また、当会の白書や情報サービスでの協力経験も加算して得点とすることができる（上限3ポイントまで）。
例）2日間の夏季合宿参加者は3ポイント取得。
白書レポート執筆担当した者は1ポイント取得。

②資格認定の方法

上記10ポイントに達した者で、審査を希望する旨を当会事務局に申請し、書類審査と面談審査を受ける。
面談審査については当会主催で模擬講演（10分）を各自してもらい、その結果を当会の審査委員が評定する。
すでにこの方法で昨年夏季合宿にて行っていることもあり、より明確にした方法を事前に受験候補者にも告知しておく。
審査委員候補としては、専門家として既に実績を有するもの5名程度を選定し、選考の面談では2名の審査委員で行い評定の合計点で可否を決める。
審査料は（1人につき、2万円）。年に1回審査を実施。

③資格取得者のメリット

《認定CRMインストラクター（仮称）》の称号を名刺や自社のセミナー案内等にも使用できる。
また、CRM協会の開催する各地商工会議所との共催セミナー講師候補として当会サイトに登録掲載される。

2006年度「教育研修部会」活動予定スケジュール



■教育研修部会 2006年度のセミナー関連事業の企画

※備考：セミナーは原則会員

<06年度行事日程>

- 2006年 6月19日 当会「ベストプラクティス部会」／会場：トスラブ赤坂
- 2006年 7月14日 夏季特別合宿（本部主催） 2日間のフルコース参加が前提。
- ～15日 会場：埼玉県西武秩父「リゾートホテル・バイエル」にて定員30名
- 2006年 7月31日 CRM専門セミナー（第20回）
- 2006年 8月9日 「2006年度CRM能力養成特別講座」第1回／会場：トスラブ山王
- 2006年 8月25日 「2006年度CRM能力養成特別講座」第2回／会場：トスラブ山王
- 2006年 9月27日 「2006年度CRM能力養成特別講座」第3回／会場：トスラブ山王
- 2006年10月 CRM専門セミナー（第21回）
- 2006年11月 CRM協会ベストプラクティス賞発表大会
- 2006年12月 「認定CRMインストラクター」試験（第1回）（未定）
- 2007年 1月 CRM専門セミナー（第22回）（未定）
- 2007年 2月 CRM専門セミナー（第23回）（未定）



グローバルリサーチ部会の活動報告

グローバルリサーチ部会 部会長
永渕 光恵 【日本アイ・ビー・エム株式会社】

2006年度「グローバルリサーチ委員会」の活動計画



海外と日本のCRMの知恵の交換の促進

参考文献の紹介(抄訳と詳細訳)

ベストプラクティス受賞事例の海外への紹介

国際会議への参加

米国CRM Guru国際会議

中国でのCRM国際会議

研修資料の充実

日米同時アンケートの実施



北海道支部 報告

北海道支部 支部長

加我 稔 【株式会社ポイントプラス】

北海道支部 2005年度 活動実績



<実施行事内容>

- 2005/7/19 支部総会(18会員 25名出席)
 * 2004活動報告、2005活動計画
 * 匠 英一氏講演
- 2005/9/28 札幌商工会議所との共同催事
 「CRMフェア北海道2005」(展示出展7会員)
 * 北海道新聞記者 浜中 淳 氏講演(聴衆75名)
- 2005/11/25・26 支部合宿
 * 匠 英一氏 「2005CRMベストプラクティス賞報告」
 * 支部会員による受賞企業の研究報告
- 2006/5/26 支部定例セミナー&ミーティング(8会員、17名出席)
 * (株)アイディーズ山川朝賢氏講演
 * 支部会員の近況報告・情報交換
- その他 「2005ベストプラクティス賞」に「阿寒クランドホテル」を支部推薦
 * 「2005CRMベストプラクティス白書」執筆協力

北海道支部 2006年度 活動計画案



■ 2006支部活動方針「教育と連携」 ■

- 1) ワークショップ型の継続的なテーマ研究活動の基礎づくり
- 2) 商工会議所、大学・専門学校などとの連携、講師派遣、カリキュラムの提供

<実施行事内容>

2006/7	支部総会 * 2005活動報告、2006活動計画、 * 本部からの派遣講師による講演
2006/9頃	本部との共同催事「CRM特別トップセミナー」 * 阿寒グランドホテルにてセミナーとワークショップ
2007/1	支部合宿 * 2006CRMベストプラクティス賞の報告 * 支部会員による受賞企業の研究報告
2007/5頃	支部定例セミナー＆ミーティング * 外部講師を招いたCRMに関連する講演、 * 支部会員の近況報告・情報交換
その他	2006CRMベストプラクティス賞及び白書編集に協力



関西本部 報告

関西本部 事務局長

吉原 美智代 【株式会社ロココ】

関西本部 2005年度実績と2006年度活動計画案



2005年度 活動実績

関西本部は2004年4月に発足し、同年6月に設立記念セミナー、同年10月に第2回セミナーを開催してきたが、2005年度は一時、活動が停滞した。

2006年度 活動計画案

1. 新事務局長体制

従来のパーソナライズシーオージェーピー光宗英子様から、(株)ロココの吉原美智代様へ事務局長を交代した。

2. 会員の拡大を図る

関西系の大企業を中心に、コアとなるユーザ企業の獲得により、ベンダー企業の勧誘・拡大を促進する

3. 関西本部独自の活動の活発化

2006年 8月初旬：ベストプラクティス賞への応募を促進するためのPRセミナー

2006年11月下旬：ベストプラクティス賞の受賞企業の発表セミナー

2007年 2月：2007年度事業計画立案 兼 会員研修会

4. 関西地区商工会議所との連携プログラム



九州支部 報告

九州支部 支部長

大井 啓伊 【株式会社ミリオネット】

九州支部：2005年度活動結果と2006年度の活動計画



2005年度 活動結果

活動内容	参加者数
6/24～25日 CRM合宿研修	15社18名
9/22 九州支部開設1周年セミナー	35社45名
10月11・14日 福岡商工会議所勉強会	9社10名

2006年度 活動計画

活動内容	募集予定数
7月 福岡商工会議所勉強会	10社10名
9月 CRM合宿研修	20名
11月～2月 CRM協議会九州支部 CRM人材教育 6回コース勉強会 ターゲットは、営業マンやユーザー	